

令和4年度 第三回 看護小規模多機能型居宅介護やまどり 運営推進会議報告書

実施日・時間	令和4年11月15日(火) 午後3時～午後4時
開催場所	西古室自治会館
参加者	事業者:4名 利用者ご家族:1名 住民代表:4名 包括職員:1名

議題

1. 開会のあいさつ

施設長あいさつ

「本日はご参加いただきありがとうございます。いよいよ寒さも厳しくなってきました。やまどりでもメニューにかす汁を取り入れたり、壁の飾りを色づいた葉にしたりと季節を感じられるように工夫して皆様をお迎えしております。11月30日はよい看取り及び看取られの日です。本日の話題にも少し関連しておりますので是非活発なご意見を頂きたく、本日もどうぞよろしくお願いいたします。」

2. やまどりの運営状況

令和4年10月～11月現在

10月⇒登録者13名 施設内での看取り 1名

11月⇒登録者13名 長期入院者退院により再利用開始1名

平均要介護度 要介護3

サービス利用一日平均

通いサービス 8.6人/18名定員中

宿泊サービス 3.5名/9床中

訪問サービス 2.2人/1日

訪看サービス 0.2人/1日

3. ボランティアさんの受け入れに関して

「藤井寺市社会福祉協議会に個人ボランティアさんの依頼を実施し、壁面ディスプレイのお手伝いをお願いすることになりました。(11/6より、3名の市民の方)」

4. 行事、リハビリ、レクに関して

- ・新しいリハビリの用具を購入しました。
- ・気候がよくなったので、外出レクを実施しました。
- ・藤井寺市で活動するボランティアさんのバンド演奏慰問があり、今回は地域の方数名ご参加くださいました。

5. ミニ講座「今日からできる、これからの人生設計」

- ・ハッピーノートの記載について
藤井寺市地域包括支援センター 浦田氏より講演いただきました
- ・人生会議について

施設長 林医師より「きちんと生きるための会議」に関してご説明いただきました。

6、その他ご意見

- ・近年リハビリがメジャーとなり、企業として成り立っていることに驚きがあります。
- ・エンディングノートは記載したことがある。一人暮らしだし、人生設計は必要だと思っている。
- ・延命治療ってどこからどこまで何だろう。救急搬送されたら、医師に矢継ぎ早に治療に対して聞かれる。難しい言葉で言われても、理解できない。知らないうちに延命になってしまったこともある。
- ・延命治療って何だろう、何歳から延命何だろう。決めていたとしてもその時ちゃんと選択できるのかな。
- ・定年からエンディングまでの間、うつ状態になる人が近年増えているという。地域等とどうかかわっていくか、地域とかわり続けるために何が必要か。地域活動の在り方を考えていきたい。

☆次回 令和5年1月17日(火)15時より予定いたしております